

## 国連「ESDの10年」後の環境教育推進方策懇談会（第1回） 討議のポイント

### 1 これまでの取組の評価

- ① ESDの良さ、意義
- ② これまでの取組の問題点、課題  
(広報(認知度の向上)、教材、研修、体制、財源など)

### 2 今後の方向性について

- ① 本年11月の世界会議の機会を活用して、認知度の向上も含め、何をすべきか
- ② 世界会議以降(2015年以降)もESDを継続していくために、何をすべきか
- ③ 行政(国、自治体)に期待すること